

★出版記念講演会のご案内★

食べものが劣化する日本

命をつむぐ種子と安心な食を次世代に

「種子法」が昨年廃止になり、農薬汚染、遺伝子組み換え食品、ゲノム編集食品、抗菌剤、ホルモン剤の多使用など、ひたすらブラックボックス化する食の世界。知らないうちに食べものが劣化しています。その実態を安田節子さんが「全国商工新聞」に1年間連載。このたび『食べものが劣化する日本』と題する単行本ができました。最新の食情報を交えて、出版記念の講演会を開催します。

講師：安田節子氏（食政策センタービジョン21代表、『食べものが劣化する日本』著者）

日時：2019年10月13日（日）午後2時～4時00分（開場1時30分）

会場：東京都しごとセンター地下講堂

千代田区飯田橋 3-10-3

お申し込みは、お早めに！

資料代：2000円（本代込み）

【申し込み先】 食べもの通信社

電話：03-3518-0621

FAX：03-3518-0622

〒101-0051 千代田区神田神保町1-44

tabemono@trust.ocn.ne.jp

会場最寄駅

<飯田橋駅>

JR中央・総武線東口から7分

大江戸線・有楽町線・南北線

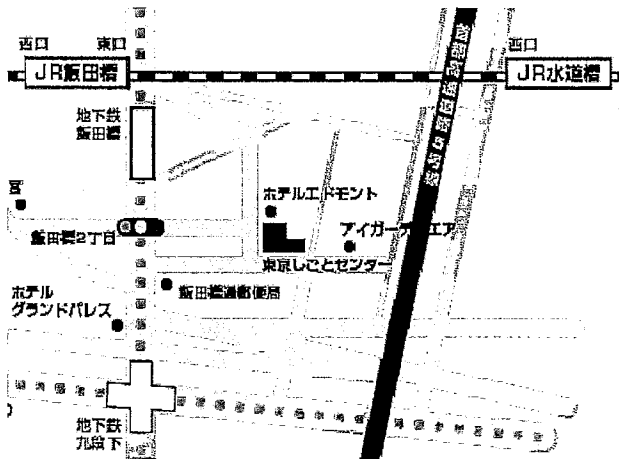
A2出口から7分

東西線A5出口から3分

<水道橋駅> JR中央・総武線

西口から5分

<九段下駅> 東西線7番出口から8分



主催：食べもの通信社 協賛：家庭栄養研究会

ふりがな お名前	所属
	電話
ご住所 〒 Eメール	